



## IDF PRESS RELEASE

### IDFプレスリリース

2020年4月23日、ブリュッセル発

#### 乳の体細胞数測定の一貫性を高めるための IDF と ICAR の共同取り組み - 欧州委員会共同研究センターから発売される認証済み標準物質

#### Joint IDF and ICAR initiative to improve consistency in milk somatic cell counting - certified reference materials launched by EC Joint Research Centre

欧州委員会の共同研究センター（JRC）は、乳中の体細胞数測定用の初めての認証標準物質の発売について発表しました。これは、生乳中の体細胞数測定のための国際標準システムを確立するための国際酪農連盟（IDF）と家畜の能力検定に関する国際委員会（ICAR）の共同プロジェクトに不可欠な要素です。

この標準物質は、IDF、ICAR、および欧州委員会の科学および知識サービスである EC JRC 間の数年にわたる協力の結果です。この物質は、世界中で同等の体細胞数測定を実装および保護するために、共通で強固な国際的に受け入れられるアンカーポイントを利用可能にすることへの特定されたニーズに応じて開発されました。

#### 本セクターにとって非常に重要

体細胞数測定は、乳牛を含む数種類の泌乳動物の乳房の健康にとって重要な指標です。したがって、正確な計測は、食品の品質規制、乳価支払いのための試験、酪農場の管理、育種プログラムに関連しています。体細胞数測定は、高処理能力のルーチン用の体細胞測定器の性能に依存しています。ただし、新しい標準物質の発売される前には、強固な

共通標準は入手できませんでした。

IDF 事務総長のキャロライン・エモンドは、次のように述べました：

「現在の実践では、さまざまな地域の乳試験室が独自の標準物質に関連付けする必要があり、比較可能性とそれゆえ同等性について潜在的な問題を引き起こしています。IDF、ICAR、および JRC の専門知識を組み合わせのおかげで、我々はこれらの問題の克服に一步近づきました。この活動は、IDF/ICAR ネットワークと、ベルギーのゲールにある JRC の理事会 F（健康、消費者および標準物質）内の標準物質ユニットの多大な専門知識と精力的な努力なしには達成できなかつたでしょう。」

この標準物質（ERM-BD001）はセットになっています。各セットは、噴霧乾燥された牛乳の粉が入った 2 本のボトルで構成され、1 つは体細胞数が少なく、1 つは体細胞数の高いもので、世界中の 32 の試験室との試験室間比較によって特徴付けがされています。標準物質の文書には、再調製に関する手順が掲載されており、使用目的が定義されています。これらは、ルーチン方法のための校正物質と、標準方法とルーチン方法の両方のための品質管理物質です。さらに、この物質は、施設内物質へ数値を割り当てるために使うことが可能です。

ICAR の乳分析認定長官である Silvia Orlandini 博士は、次のように述べました：

「これらの標準物質は、生乳試験室、体細胞数測定に関する規制を担当する国内および国際組織、乳価の支払い検査の監督機関、その他多くの関係者など、畜産セクターの多くの人々にとって実務的に非常に重要です。今後、IDF と ICAR は、生乳分析のための国際的な分析法のトレーサビリティを確立するため、この物質に関する詳細情報を提供するための追加ガイダンスの活動を行っています。」

上述した応用に加えて、この物質は、乳牛群の改良組織、QA（品質保証）サービス、体細胞数測定用のルーチン機器の製造業者と販売業者、体細胞数測定用の二次標準物質の提供業者、熟練度試験の主催者、動物衛生機関、大学、研究機関、認定機関などに特に関係する見込みです。

この標準物質は、EC JRC または認定された標準物質の販売業者 [<https://ec.europa.eu/jrc/en/reference-materials/catalogue>] から直接入手できます。COVID-19 の感染拡大により、5 月まで配送が遅れることがあることにご注意下さい。標準物質の詳細は、[Reinhard Zeleny](#) までお問い合わせ下さい。

## ICAR について

ICAR は、家畜の記録に関する世界標準として認められています。1951 年の創設以来、ICAR は農場家畜生産における家畜の識別、能力の記録、評価の開発と改善を推進してき

ました。これは、動物の同定、血統の登録、その能力の記録と遺伝学の評価（動物の健康、飼養、生産性、食品の安全性と環境への影響を含む）の目的に固有のガイドラインと標準の確立によって達成されます。ICAR の 14 の小委員会と作業グループの約 170 人の専門家のグローバルネットワークを通じて、そのガイドラインは [www.icar.org](http://www.icar.org) で公開され、維持されています。

## 完

翻訳：J I D F 事務局

編者注：仮訳の正確性、完全性、有用性等についてはいかなる保証をするものではありません。参考資料として扱い、内容に疑義が生じた場合は英文の原文をご確認ください。